

CLAUDE CHABROL

AU CŒUR DES TÉNÉBRES

クロード・シャブロール特集 Part 7

闇の奥へ

帽子屋の幻影 Les Fantômes du chapelier (82)

刑事キャレラ／血の絆 Les Liens de sang (78)

一寸先は闇 リストア版 Juste avant la nuit (71)



クロード・シャブロール Claude Chabrol

1930年6月24日、パリ生まれ。父親は薬剤師で、彼も薬学を専攻した。ゴダールやトリュフォーらと出会い、アンドレ・バザン時代の「カイエ・デュ・シネマ」で映画批評を書き始めた。1956年、妻の祖母の遺産を元手にジャック・リヴェットの短編『王手飛車取り』を製作。さらに自らの監督デビュー作『美しきセルジュ』を発表した。続く第2作『いとこ同士』と共に、批評的・興行的に大成功を収めた。その後も数多くの作品を発表したが、敬愛するサスペンスの巨匠ヒッチコックにならい、その殆どがサスペンスやミステリ映画であった。代表作は『不貞の女』『野獣死すべし』『肉屋』『血の婚礼』『ヴィオレット・ノジュール』『主婦マリーがしたこと』『沈黙の女』『石の微笑』『刑事ベラミー』など多数。2010年9月12日にパリにて死去。

新文芸坐シネマテーク vol.57 / クロード・シャブロール特集 Part7：闇の奥へ

『帽子屋の幻影』

Les Fantômes du chapelier

1982 / 仏 / 116分 / デジタル



監督・脚本：クロード・シャブロール
原作：ジョルジュ・シムノン
撮影：ジャン・ラビエ
音楽：マチュー・シャブロール
出演：ミシェル・セロー / シャルル・アズナヴール / オーロール・クレマン / フランソワ・クリュゼ

老舗の帽子屋を営むラベ（ミシェル・セロー）は、街を震撼させている連続老女絞殺事件の犯人だった。彼は病気で寝たきりの妻を殺害し、生きているように偽装しながら凶行を重ねていた。隣の仕立屋カシュダス（シャルル・アズナヴール）はラベの正体に気づくが、警察に通報せず、奇妙な恐怖と親近感を抱きながら彼の後を追いつつ始める。

『刑事キャレラ／血の絆』

Les Liens de sang

1978 / 加＝仏 / 96分 / デジタル



監督：クロード・シャブロール
脚本：クロード・シャブロール / シドニー・パンクス
原作：エド・マクベイン
撮影：ジャン・ラビエ
出演：ドナルド・サザーランド / ステファヌ・オードラン / デヴィッド・ヘミングス / ドナルド・プレザンス

深夜のモントリオール。少女ミュリエルが血まみれで警察署に駆け込む。彼女は、従姉妹のバトリシアが男に襲われて殺害されたと証言する。捜査に乗り出した刑事キャレラは、ミュリエルの供述の不自然さに疑問を抱く。やがてバトリシアの日記から、凄惨な事件の裏に隠された家族の歪んだ「血の絆」が浮かび上がっていく。

『一寸先は闇』リストア版

Juste avant la nuit

1971 / 仏＝伊 / 107分 / HDデジタル



監督・脚本：クロード・シャブロール
原作：エドワード・アタイヤ
撮影：ジャン・ラビエ
音楽：ピエール・ジャンセン
出演：ミシェル・ブーケ / ステファヌ・オードラン / フランソワ・ペリエ / ジャン・カルメ / アンリ・アタル

広告代理店を営むシャルルは、親友の妻ローラと不倫の密会を重ねていたが、ある日の情事の最中、誤って彼女を絞殺してしまう。誰にも発覚しないまま日常に戻るものの、罪悪感に苛まれた彼は妻のエレーヌや親友に罪を告白する。しかし、破滅を覚悟したシャルルに対し、周囲が示した反応は予想外のものだった。

開映 終映

8.7 [金] 19:30 21:25 帽子屋の幻影

8.14 [金] 19:40 21:15 刑事キャレラ／血の絆

8.21 [金] 19:30 21:20 一寸先は闇 リストア版

各日、上映後に映画批評家・大寺眞輔さんの講義が60分程度ございます。

料金：2200円均一

チケット：上映1週間前の0:00よりオンラインにて販売
（劇場窓口は9:00より販売）

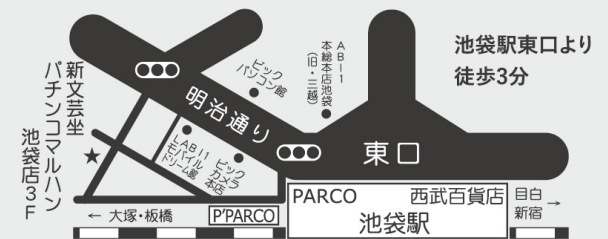
※オンライン購入は新文芸坐公式HPよりご利用ください
※上映素材の状態によっては、映像にお見苦しい点がございます

感動はスクリーンから

新文芸坐

03-3971-9422
www.shin-bungeiza.com
twitter: shin_bungeiza

東京都豊島区東池袋1-43-5
マルハン池袋ビル3F



大寺眞輔

映画批評家、早稲田大学・日大芸術学部講師。「キネマ旬報」「文学界」「カイエ・デュ・シネマ・ジャポン」などで映画批評を執筆。著書に「現代映画講義」など。IndieTokyo主宰。

